

重点目標3 利用者の立場に立った図書館サービスの推進

指標	5	事業開催回数及び参加者数													
目的		県立図書館が県民にどれだけ多様な学習機会を提供しているかを測定します。													
定義		県立図書館が主催する事業の開催回数と参加者数													
達成状況		平成 27 年度目標値	平成 27 年度実績値												
		270回・7,700人 *蔵書移管作業と改修工事による熊谷図書館の休館（約4か月半）、耐震工事による久喜図書館の休館（約1か月半）の影響を想定した目標値	278回・9,220人												
		平成 27 年度の事業開催状況													
		<table><tr><td></td><td>熊谷</td><td>久喜</td><td>合計</td></tr><tr><td>開催回数</td><td>77 回</td><td>201 回</td><td>278 回</td></tr><tr><td>参加者数</td><td>4,010 人</td><td>5,210 人</td><td>9,220 人</td></tr></table>			熊谷	久喜	合計	開催回数	77 回	201 回	278 回	参加者数	4,010 人	5,210 人	9,220 人
		熊谷	久喜	合計											
開催回数	77 回	201 回	278 回												
参加者数	4,010 人	5,210 人	9,220 人												
	平成 27 年度は、目標値に対して開催回数は 3%、参加者数は 19.7%上回り、目標を達成しました。特に熊谷図書館では、開催回数は前年度比 42.1%減となったものの、2階ロビーを活用したパネル展示や資料展に多くの観覧者を迎え、参加者数は前年度実績より 25.3%増加することとなりました。 博物館等との連携事業として、熊谷図書館では県立嵐山史跡の博物館の常設展示に関連した資料展「関東武士の鑑、畠山重忠に迫る！」や同関連講座「畠山重能・重忠と源平の内乱」、久喜図書館では県立自然の博物館と連携開催した夏休みこども講座『『教えて！学芸員さん』 うんち・フン・ふ～ん！』、同関連展示や「自然の博物館セミナー～埼玉の自然がわかる講演会～」関連パネル展、資料展、映画会が開催されました。 また、さいたま文学館の施設改修に伴う施設外展示と連携し、熊谷では「県北部地域ゆかりの文学」、久喜では「県東部地域ゆかりの文学」を開催し多くの観覧者を迎えることができました。 その他、二館の特色ある資料を活用した主な活動は次のとおりです。 熊谷図書館では、「16 ミリ映写機技術講習会」、パンフレット展示「北陸新幹線開通展示」などを実施し、例年行われてきた「二胡鑑賞会」は休館に伴い会場を久喜図書館に変更して継続実施することができました。久喜図書館では文化講座「俳句の楽しみ 俳句の魅力と、やさしい俳句の作り方」、「名著 100 万冊を使いこなす 国立国会図書館デジタルコレクション活用講座」、健康・医療情報講座「ミドルから始める転倒予防 ～アンチエイジングは健脚から！」などの、数多くの事業を実施し、成果をあげることができました。 今後も博物館等と連携した資料展、講演会をはじめ、多様な学習機会を提供し、多くの県民の生涯学習活動を支援してまいります。														